

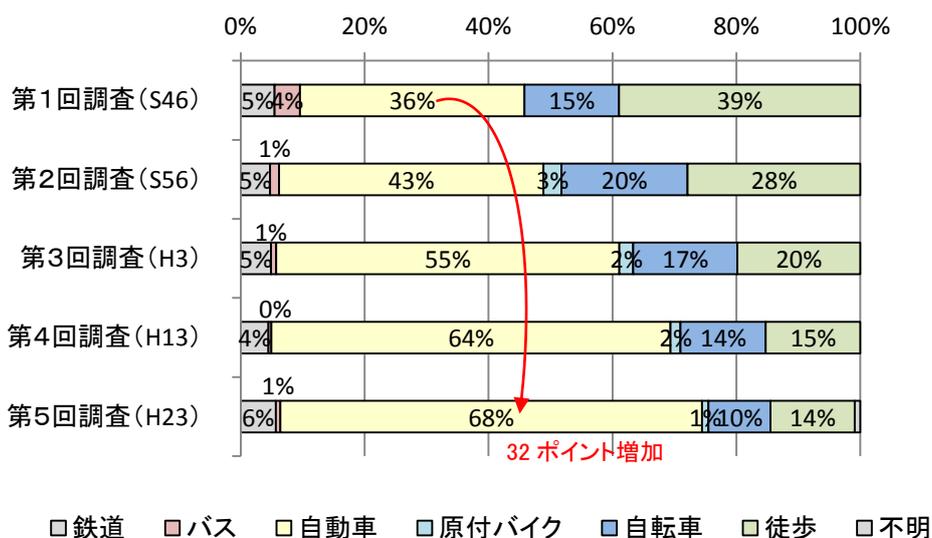
(2) 中京都市圏パーソントリップ調査から見た移動特性

外出するときの移動手段（代表交通手段）の利用割合の推移をみると、昭和46年以降、「自動車」の占める割合は増加を続けていますが、「自転車」、「徒歩」の割合は減少してきています。

全手段目的別トリップ構成をみると自由目的のトリップ構成の割合は昭和46年以降増加を続けています。

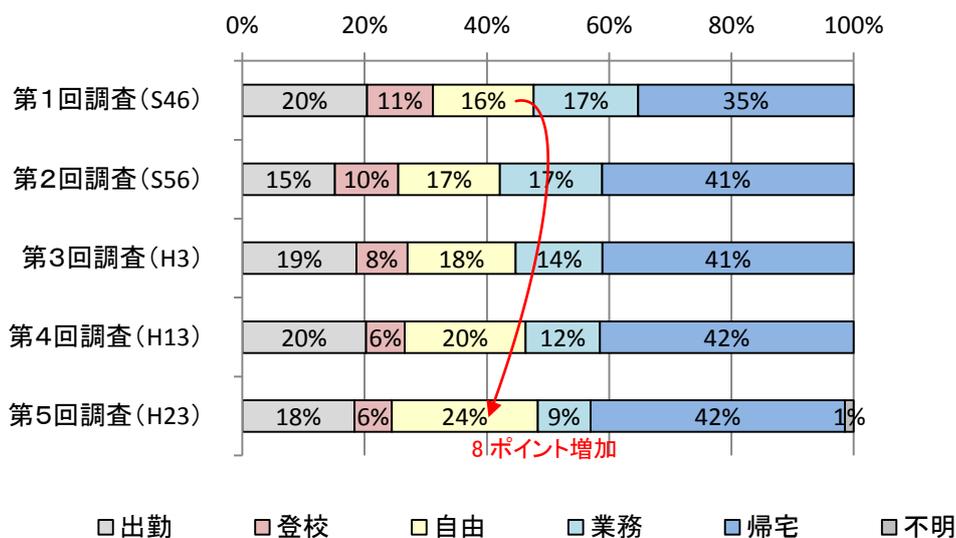
周辺市町との比較では、「自動車」の割合は、大口町に次いで高く、「業務」の割合は、豊山町に次いで高くなっています。

図 代表交通手段別利用率の推移（小牧市）



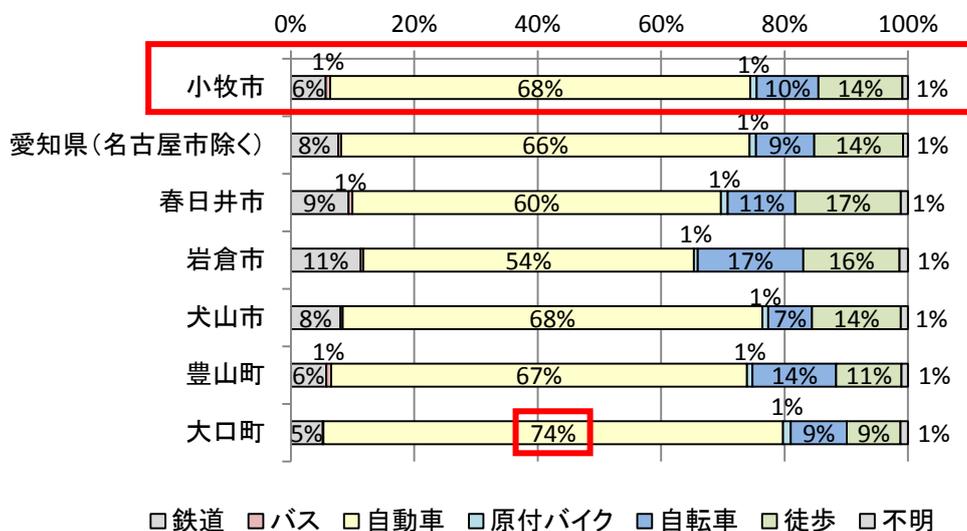
(資料：中京都市圏パーソントリップ調査)

図 全手段目的別トリップ構成の推移（小牧市）



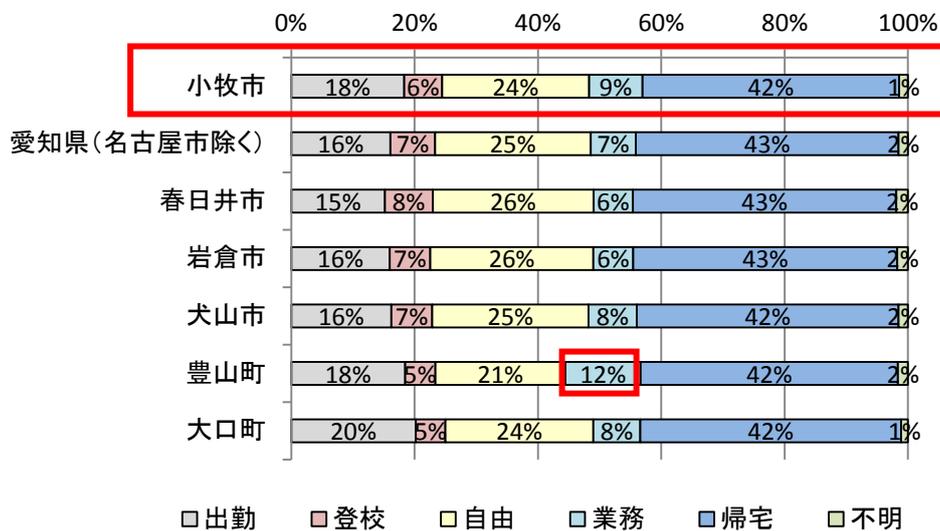
(資料：中京都市圏パーソントリップ調査)

図 代表交通手段別利用率の周辺市町との比較



(資料：第5回中京都市圏パーソントリップ調査)

図 全手段目的別トリップ構成の周辺市町との比較

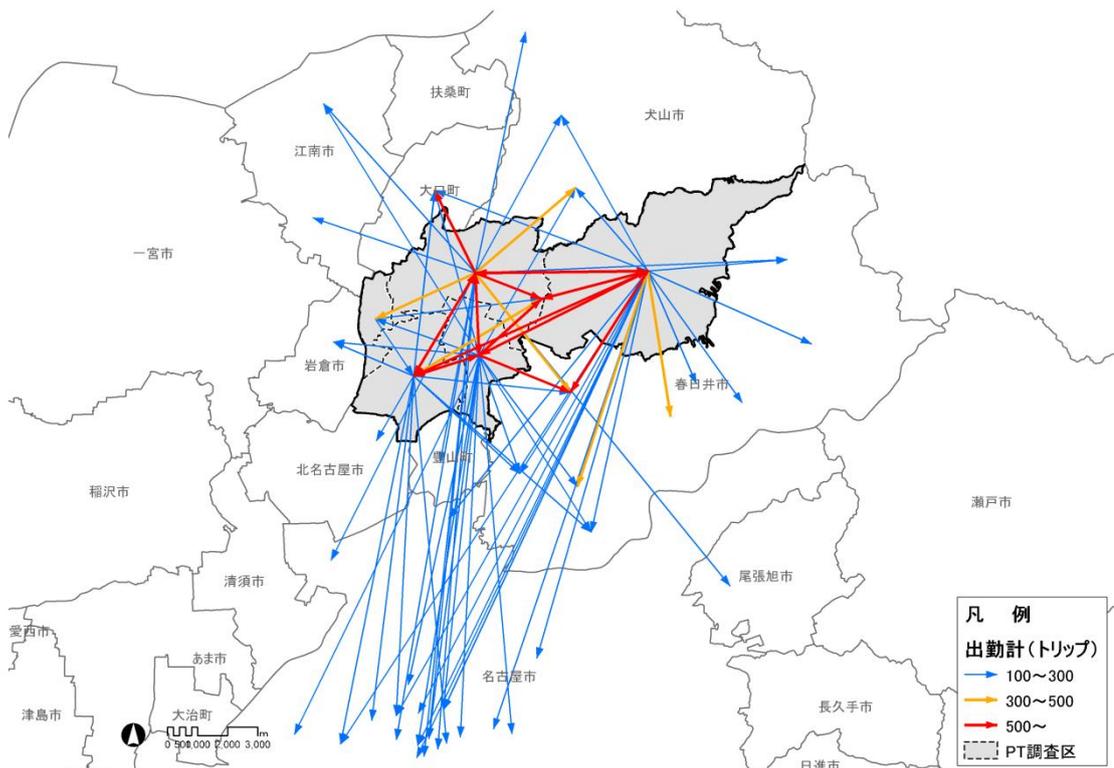


(資料：第5回中京都市圏パーソントリップ調査)

本市を出発地とする人の目的別の移動をみると、「出勤」目的では、市内では東西方向の移動が、市外では春日井市、大口町への移動が500トリップ以上と多くなっています。また、「登校」目的では、市内の移動が300トリップ以上と多くなっています。「自由」目的では、市内東西方向の移動及び春日井市、岩倉市、大口町、豊山町への移動が300トリップ以上と多くなっています。

地区別にみると、市東部では全ての目的で、春日井市との結びつきが強く、市西部では、登校や自由目的で岩倉市との結びつきが強くなっています。また、市北部では全ての目的で、大口町との結びつきが強くなっています。

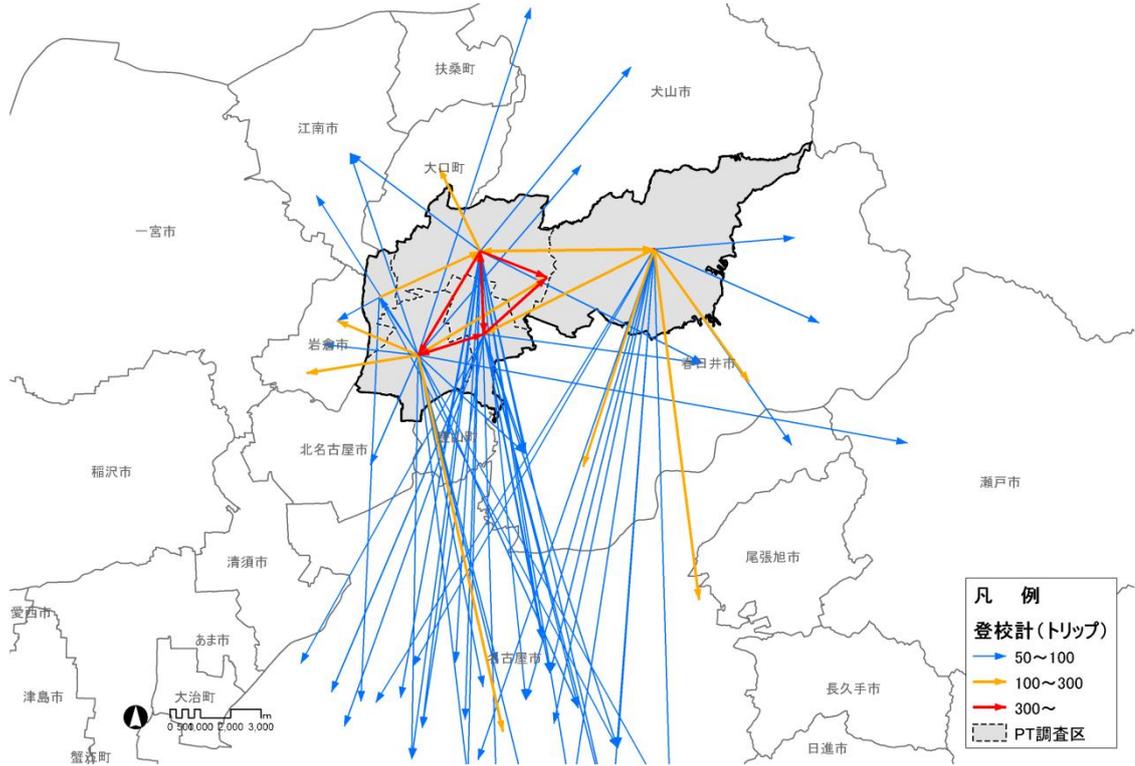
図 出勤目的の移動の行き先



(資料：第5回中京都市圏パーソントリップ調査)

※100トリップ未満は非表示、近隣市町との移動

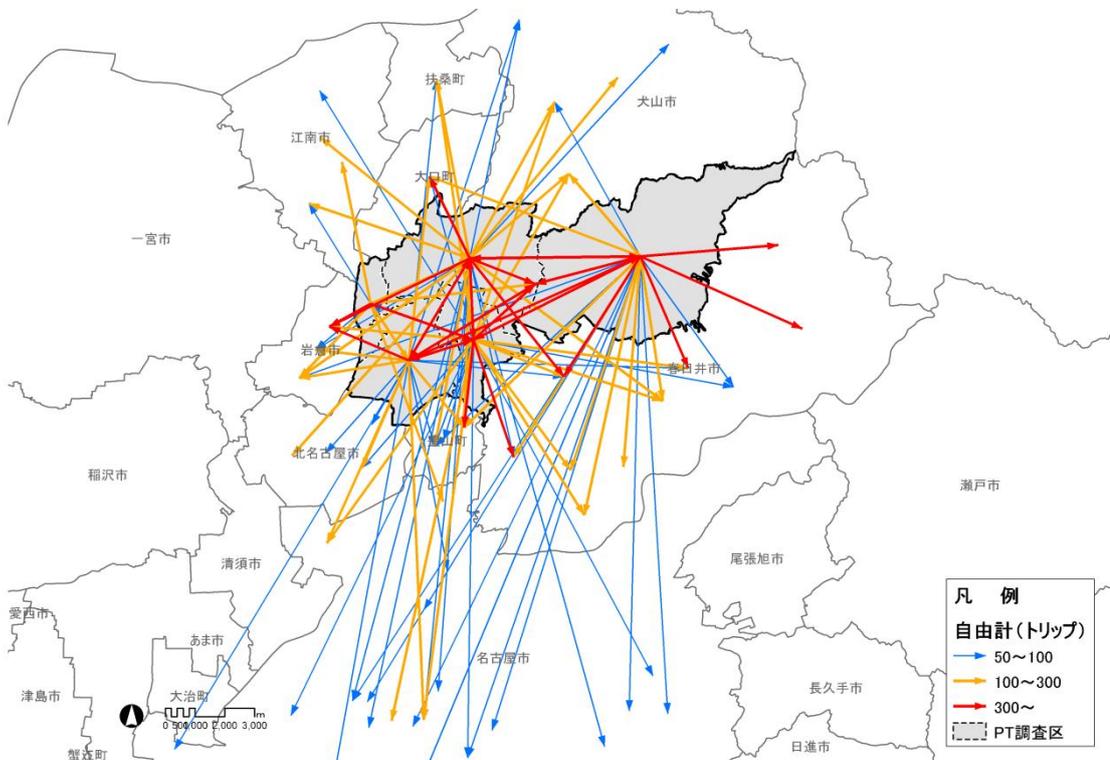
図 登校目的の移動の行き先



(資料：第5回中京都市圏パーソントリップ調査)

※50トリップ未満は非表示、近隣市町との移動

図 自由目的の移動の行き先



(資料：第5回中京都市圏パーソントリップ調査)

※50トリップ未満は非表示、近隣市町との移動

5. 公共交通の現状

(1) 公共交通の現状

① 運行状況

1) 鉄道

本市の鉄道は、名鉄小牧線が市中央部を南北方向に縦断しており、市内には小牧駅をはじめ6駅※、市境に近接して牛山駅が設置されています。

また、名鉄小牧線は名古屋市営地下鉄上飯田線と直通運転をしており、小牧駅と平安通駅間は約16分で結ばれています。

※間内駅は、ホームは春日井市ですが、駅前広場は小牧市に立地しているため、小牧市内の駅とします。

図 小牧市周辺の鉄道網図（再掲）

